

タモ無垢 1 枚板のテーブルの製作について

タモ無垢板 2 枚を支給して頂いて、ダイニングテーブルとリビングテーブルを製作するという依頼がありました。

1 枚板で当然、乾燥具合、板の反り具合が大変気になるところですが、乾燥具合は良好のようですが、板が多少反りがあり、希望の板厚を確保できるかどうか心配でした。

まず、支給された板で希望サイズのダイニングテーブルとリビングテーブルが出来るかどうか検討に入りました。そこで、ダイニングテーブル、リビングテーブルの計画図面を描いてみました。

お客様の希望は天板、板脚の接合は 4 5 度トメ加工で、別途ウォールナット無垢板で補強材としました。この計画案に沿ってタモ無垢 1 枚板 2 枚を所定板厚近くまでバーチカルサンダーにて先行加工して板の割れ、反りが出るかどうか様子を見ることとなりました。

但し、天板、板脚をトメ加工にするに当たり脚長が天板厚 + 余裕 20 ぐらい必要のためダイニングテーブルを所定寸法に仕上げるとリビングテーブルの寸法がかなり小さくなり、リビングテーブルについては天板勝ちで脚を固定し寸法を変更することになりました。

ダイニングテーブル

S=1/15

仕様

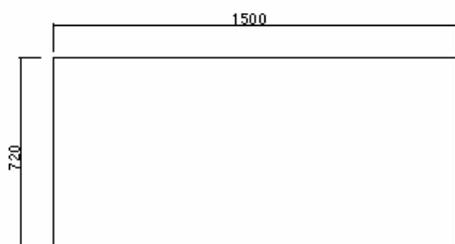
天板、側板：タモ無垢板（支給材）

補強材：ウォールナット無垢

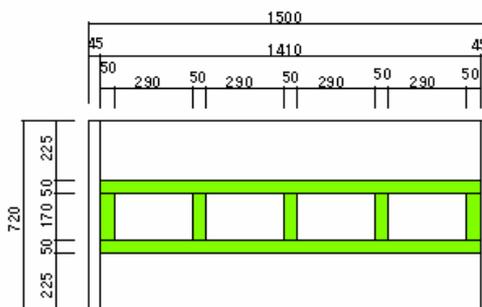
塗装：グラマル 艶消し

天板のみ 4 回塗り

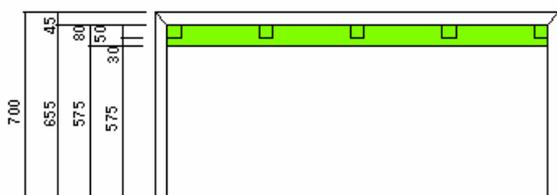
平面図



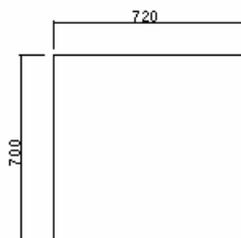
内部平面図



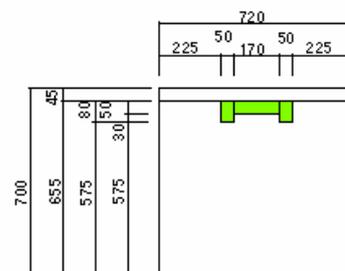
長辺断面図



側面図



短辺断面図

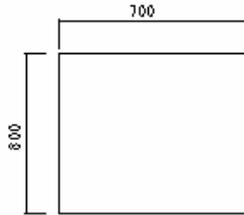


株式会社 マルカイ 家具部
平成21年6月24日

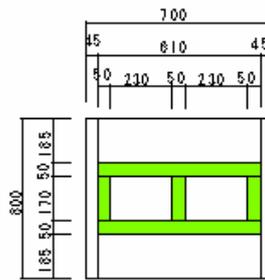
リビングテーブル

S=1/15

平面図

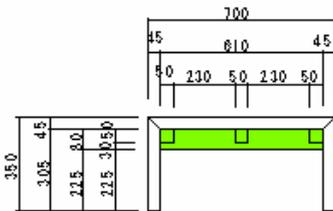


内部平面図

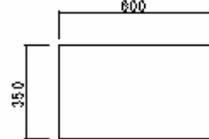


仕様
 天板、側板：タモ無垢板（支給品）
 補強材：ウォールナット無垢
 塗装：グラノル艶消し
 天板のみ4回塗り

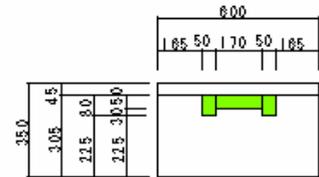
長辺断面図



側面図



短辺断面図



(株)マルタイ 家具部
 平成22年8月24日



この2枚のタモ無垢板で
 ダイニングテーブルとリビング
 テーブルを作成します。

本当は3000の長い板であれば1枚
 で空合わせしたダイニングテー
 ブルが製作できるのですが、天板と脚
 とは別々の板から木取るしかあり
 ません。

ただ、2枚の板は同じ木から取っ
 たもので雰囲気がよく似てい
 ますので、まだ接合部は比較的似た
 杓目になりそうです。

:Lmax 2080

Lmax 2100





タモ 1 枚板の反り状況です。



奥行き 800 で中央で 7mm 反っています

これでパーティカルサンダーで反りねじれをとり板厚を揃えていきます。

パーティカルサンダー掛け完了時の木取り。



リビング板脚

ダイニングテーブル天板

リビング板脚



リビング天板

ダイニング板脚

ダイニング板脚



真横からはウォールナットの補強材が見えます。

天板、板脚の45度トメ加工です。



通常の歩行目線では補強材が見えません。

塗装はガラス塗料グラノール艶消し、天板4回塗りとしました。



ウォールナット無垢材の補強状況です。



天板と板脚の接合面は別々の板のわりには雰囲気合っています。



リビングテーブルは木取りの関係で少し小さめで、天板勝ちの収まりの形となりました。



何とか2枚のタモ無垢板が形を変えて生まれ変わりました。

(株)マルダイ 家具部 Da・Monde 鈴木
平成22年8月17日